

授業改善のためのアンケート調査結果報告

5～6月に実施した第8回「授業改善のためのアンケート」調査結果の概要を報告します。データ分析は、調査を実施した（株）日経リサーチによるものです。なお結果の詳細については、10月31日まで教務課、図書館、学友会本部で閲覧できますので、ご覧ください。

調査概要 (春学期)

【調査実施時期】 2003年5月22日～6月4日
 【調査対象】 獨協大学の全学生
 【調査方法】 授業出席者に対して配布、授業時間内に担当教員が回収
 【調査内容】 授業評価、授業満足度、講義・外国語等の評価

【調査回収サンプル数】 合計 61968サンプル*

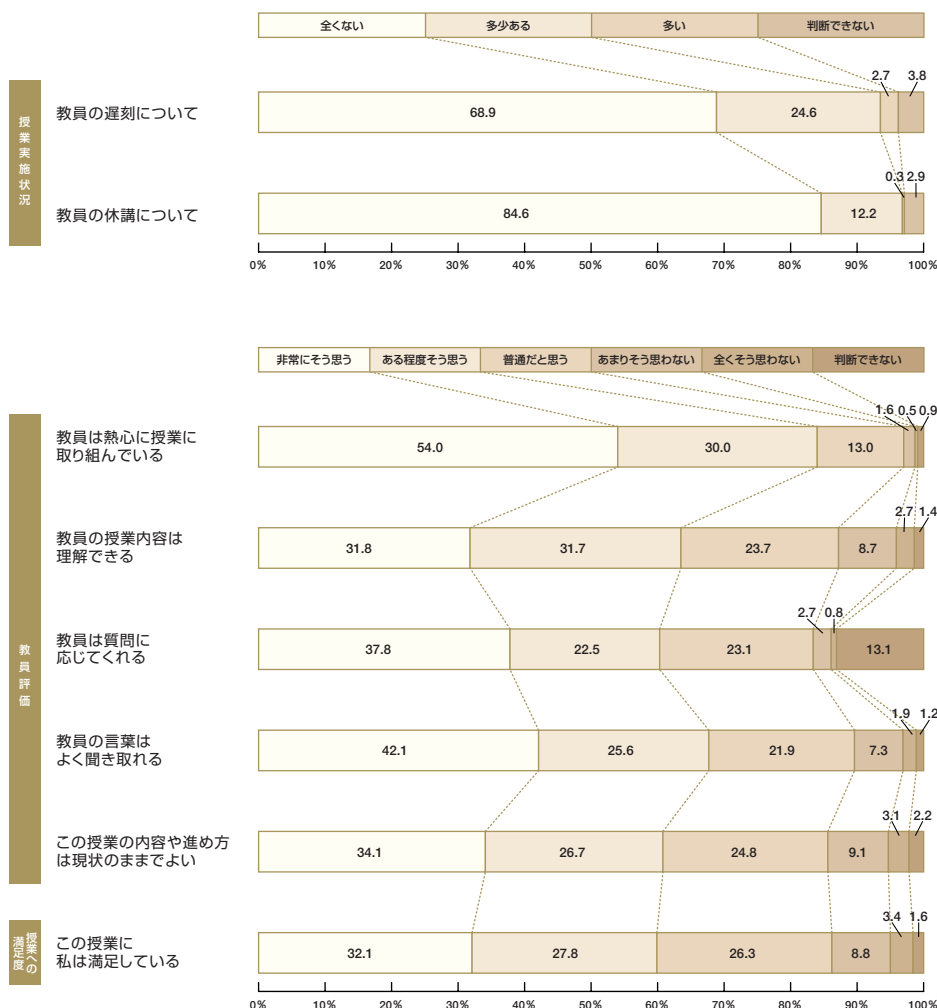
学部別	サンプル数	学年別	サンプル数
外国語学部	28799	1年	18912
ドイツ語学科	6008	2年	19935
英語学科	14397	3年	14632
フランス語学科	4146	4年	6388
言語文化学科	4248		
経済学部	18662		
経済学科	9530		
経営学科	9132		
法学部	12339		
法律学科	8984		
国際関係法学科	3355		

*学科、学年が未記入のものを含む。

【教員所属学科別回収率】

学科	受講者数	回答者数	回収率
外国語学部 合計	48465	35199	72.6%
ドイツ語学科	5499	4244	77.2%
英語学科	20311	15247	75.1%
フランス語学科	4451	3163	71.1%
言語文化学科	11022	7304	66.3%
共通科目	7182	5241	73.0%
経済学部 合計	32358	17112	52.9%
経済学科	17357	8131	46.8%
経営学科	15001	8981	59.9%
法学部 合計	17089	8799	51.5%
法律学科	10586	5280	49.9%
国際関係法学科	6503	3519	54.1%
全学共通カリキュラム担当	1145	858	74.9%

共通項目全体について



教員の授業実施状況では、「教員の遅刻について」で「全くない」が68.9%、「教員の休講について」では「全くない」が84.6%となった。一方、「多い」はいずれも3%未満で、授業実施に対する評価は高い。

教員評価の項目を「非常にそう思う」の割合で見ると、最も評価が高い項目は「教員は熱心に授業に取り組んでいる」で54.0%となっている。

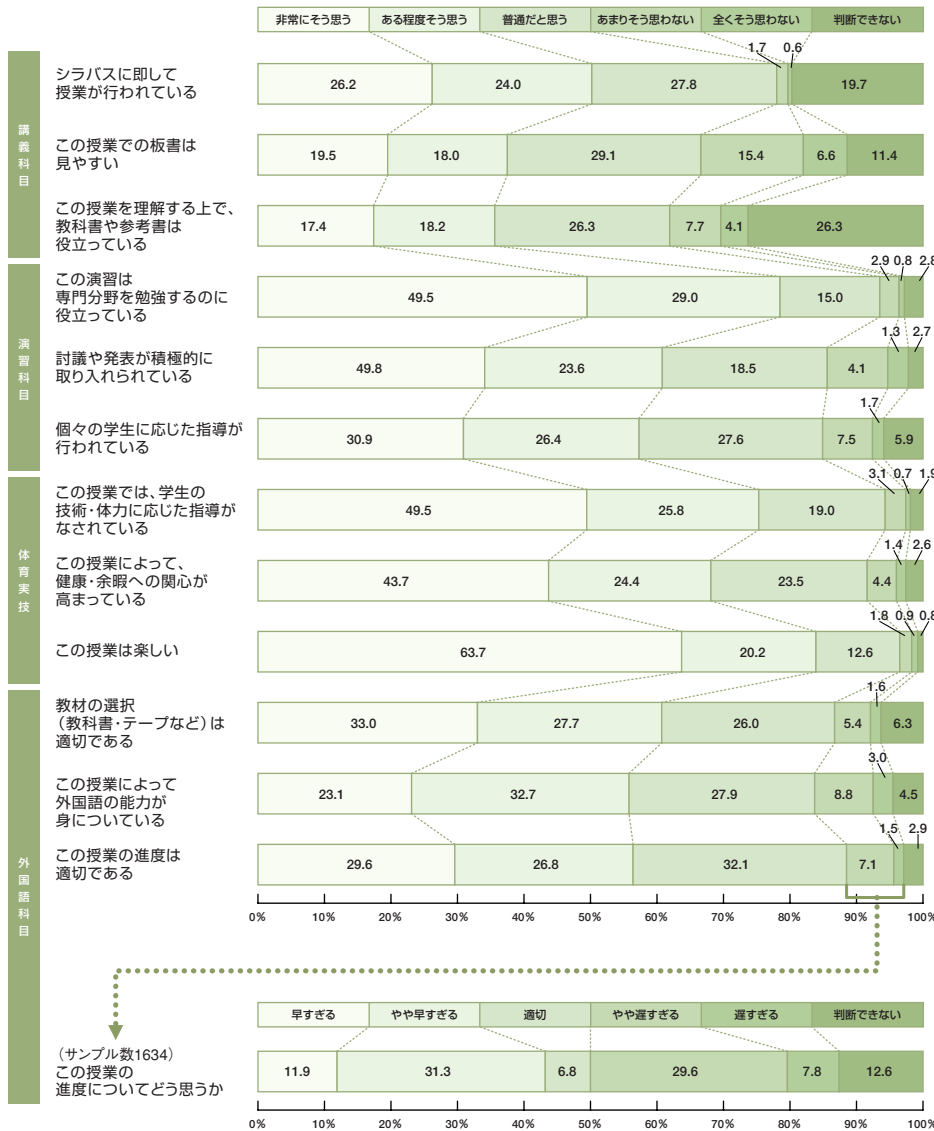
「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計スコアでは、「教員は熱心に授業に取り組んでいる」が84.0%と、8割以上の評価を得ている。次いで「教員の言葉はよく聞き取れる」(67.7%)、「教員の授業内容は理解できる」(63.5%)などが高い評価となっている。

全般に評価は高めであるが「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」の合計スコアがやや高いものは「この授業の内容や進め方は現状のままでよい」(12.2%)、「教員の授業内容は理解できる」(11.4%)があげられた。

授業への満足度では「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計が59.9%と、6割が授業に満足している。

個別の授業科目について

※サンプル数…講義科目 36708、演習科目 4659、体育実技 1542、外国語科目 19059



講義科目については、「シラバスに即して授業が行われている」の「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計が約5割と、比較的高い評価となっている。

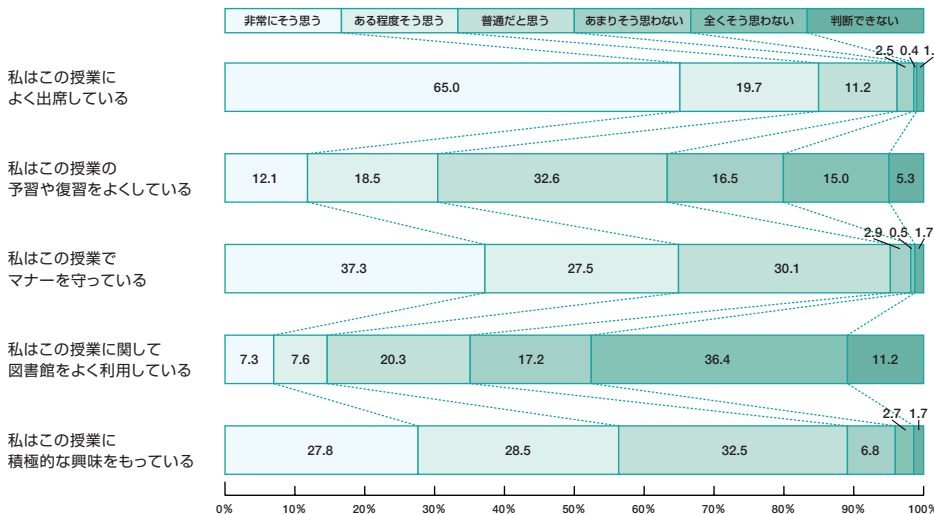
演習科目、体育実技については全般的に評価が高い傾向である。

演習科目では「この演習は専門分野を勉強するのに役立っている」の評価が最も高く、「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計が78.5%と、8割弱が満足している。また、「討議や発表が積極的に取り入れられている」においても「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計は73.4%と、評価は高い。

体育実技では「この授業は楽しい」について6割以上が「非常にそう思う」と高い評価を得ている。

外国語科目では「使用教材」「能力の会得」「授業進度」という3つの視点で5割以上の評価となっている。「授業の進度をどう思うか」を尋ねたところ、「早すぎる」と「やや早すぎる」の合計が43.2%で、「遅すぎる」と「やや遅すぎる」の合計37.4%をやや上回るものの顕著な差は見られず、評価は大きく分かれている。

自己評価項目について



「この授業によく出席している」については「非常にそう思う」が65.0%と6割を超えている。「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計では84.7%と8割を超え、アンケート回答者の出席率の高さがうかがえる。

次に評価が高いのは「この授業でマナーを守っている」で、「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計が64.8%と、授業態度の評価も高い。

「この授業の予習や復習をよくしている」「この授業に関して図書館をよく利用している」については評価が低く、「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計が「予習や復習」では30.6%、「図書館の利用」では14.9%となっており、授業時間以外の勉強に臨む姿勢には弱さが見られる。

「この授業に積極的な興味をもっている」について「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計が6割弱となっているが、「普通だと思う」との回答も3分の1を占めている。